

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	社会福祉法人P.P.P. P.P.P.ヒマワリ！福田		
○保護者評価実施期間	令和7年1月20日		～ 令和7年2月14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	43名	(回答者数) 28名
○従業者評価実施期間	令和7年 2月19日		～ 令和7年2月22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月25日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多機能の為、大人との交流を行う事は出来る	知らない人に対して尋ねるやヘルプを出す事が苦手な利用児が、少しでも経験を経験を詰める様に協力をしてもらっている。	今後は地域での活動も増やし、経験を積める機会を増やしていきたい。
2	小・中・高校と支援を行う中で進路先等についての相談を受けられる事ができる職員がいる。	支援学校ご利用の利用児さんに対しては将来の進路先についての相談や、一般の高校を希望の利用児さんの相談等を受けられる様に情報収集を行い対応している。	今後も将来の事に関して相談いただける様に情報収集や経験・研修に参加していく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	2階に部屋があり、ワンフロアである事で個々のニーズに合った環境設定を行いにくい。	支援を行う環境として作っておらず、導線も作りにくい。	間仕切り等環境を区切る事が出来る様に改善をしていく予定。
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	社会福祉法人P.P.P. P.P.P.ヒマワリ！福田
------	----------------------------

公表日 令和7年3月14日

利用児童数 45名

回収数 28

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	24	3	0	1	・もう少し広い方が	活動場所の整理等行い、今の環境の中で工夫をしていきたいと思っています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	25	2	0	1		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9	11	4	4		2階にある事と階段があり、入り口が一段田高い事で段差がある状態の為、明るさ等段差に気付きやすい様に考えて環境改善行っています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。						
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。						
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。						
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	28	0	0	0		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。						
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。						
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	27	1	0	0		
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	7	7	11	・長い学校のお休みの時など、いろんな子と接して欲しいです。	長期休暇等を利用し、地域の活動に参加出来る機会を増やしていきたいと思っています。
保護者 への 説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	27	1	0	0		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。						
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。						
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	28	0	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	27	1	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。						
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	4	4	9	11		令和7年度は曜日の違う家族の方との交流企画して行けたらと思っています。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	21	2	0	5		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	27	1	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	14	4	1	9		自己評価の結果は事業所にて張り出しております。送迎がなく事業所に来られない家族の方には、個別でお配りさせて頂いています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	25	2	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	6	3	0		作成はしておりますはありますが、気付きにくい場所であったため改善していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8	8	2	10		今後は支援のかねて取り入れお伝え出来る様にしていきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。						
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。						
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。						
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	22	4	1	1	・クッキングやゲーム・お楽しみ会など色々企画のバリエーションが豊富です。作業も手先や指示を聞く等細かいところまで考えられた物を手作りされていて、とても助かります。 ・楽しんでいる様子でありがたいです。（回数を重ねるにつれて楽しめる余裕が出来ました。）	楽しみに来て頂けるよう、支援内容や環境を整えていきたいと思っています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	23	3	1	1	・将来の不安や情報など色々話を聞いてほしい	半年に一度の面談と送迎時には今までと同じようにお話を聞かせて頂ければと思います。それ以外の時間にも何かあればいつでもご相談ください。

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	社会福祉法人P.P.P. P.P.P.ヒマワリ！福田		
○保護者評価実施期間	令和7年1月20日		～ 令和7年2月14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	43名	(回答者数) 28名
○従業者評価実施期間	令和7年 2月19日		～ 令和7年2月22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月25日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多機能の為、大人との交流を行う事は出来る	知らない人に対して尋ねるやヘルプを出す事が苦手な利用児が、少しでも経験を経験を詰める様に協力をしてもらっている。	今後は地域での活動も増やし、経験を積める機会を増やしていきたい。
2	小・中・高校と支援を行う中で進路先等についての相談を受けられる事ができる職員がいる。	支援学校ご利用の利用児さんに対しては将来の進路先についての相談や、一般の高校を希望の利用児さんの相談等を受けられる様に情報収集を行い対応している。	今後も将来の事に関して相談いただける様に情報収集や経験・研修に参加していく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	2階に部屋があり、ワンフロアである事で個々のニーズに合った環境設定を行いにくい。	支援を行う環境として作っておらず、導線も作りにくい。	間仕切り等環境を区切る事が出来る様に改善をしていく予定。
2			
3			

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		社会福祉法人P. P. P. P. P. ヒマワリ! 福田		公表日		令和7年 3月 14日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	1	5		部屋の中はバリアフリーではあるが、入り口等段差がある。段差や階段等の伝統の少なさは今後改善していきたい。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		掃除は活動前に行っている。活動空間もその日の活動によって配置を変えている。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。		6	1人になりたい時などに一人用テントを設置し過ごしてもらう事が出来る様にしている。	活動場所は分けているが個々の場所を作っていない。今後も助教に応じて改善していきたい。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6		外部の指導者に助言を仰ぎ、業務改善を行っている。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		研修会には参加し共有しています。		
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6				
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		6			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6				

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6				
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6				
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	1	5			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	1	5	昼礼等で前日の支援内容についての振り返りを行っている。	業務予定によって毎日できない事もある為、毎日振り返れる機会を作りえる方法を検討していきます。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6				
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6				
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6				
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6				
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6				
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	2		体制は整える事は出来ているは、パート支援員に共有が出来ていなかった為、しっかり伝えていこうと思います。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	1	5		送迎等平日は行ってない為、何かある時は家族から引継ぎを頂いている。また、学校との情報共有は、必要な際には相談支援員も含めて行っている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	2	4		新規の利用の際は情報共有頂く事もあるがすべてが出来ていない為、今後改善していきたい。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6				
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		6			
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		6		法人内での交流はあるが、地域との交流は少ない為今後活動内容を検討していきたい。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	2			
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6				
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	2		家族の方との研修会は行っていない。家族の方への研修等の情報共有は行っている。研修等の機会は検討していきたい。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6				
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6				
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6				

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		6		家族同士の交流の機会を検討していきたい。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。		6	定期的にはないが活動の様子をお伝えする事は出来ている。今後も活動の様子を伝えていきます。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6			
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6			
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6			
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6				

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	社会福祉法人P.P.P. P.P.P.ヒマワリ！福田
------	----------------------------

公表日 令和7年3月14日

利用児童数 45名

回収数 28

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	24	3	0	1	・もう少し広い方が	活動場所の整理等行い、今の環境の中で工夫をしていきたいと思っています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	25	2	0	1		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9	11	4	4		2階にある事と階段があり、入り口が一段田高い事で段差がある状態の為、明るさ等段差に気付きやすい様に考えて環境改善行っています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。						
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。						
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。						
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	28	0	0	0		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。						
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。						
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	27	1	0	0		
保護者への説明等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	7	7	11	・長い学校のお休みの時など、いろんな子と接して欲しいです。	長期休暇等を利用し、地域の活動に参加出来る機会を増やしていきたいと思っています。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	27	1	0	0		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。						
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。						
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	28	0	0	0		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	27	1	0	0		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。						
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	4	4	9	11		令和7年度は曜日の違う家族の方との交流企画して行けたらと思っています。



	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	21	2	0	5		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	27	1	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	14	4	1	9		自己評価の結果は事業所にて張り出しております。送迎がなく事業所に来られない家族の方には、個別でお配りさせて頂いています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	25	2	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	6	3	0		作成はしておりますはありますが、気付きにくい場所であったため改善していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8	8	2	10		今後は支援のかねて取り入れお伝え出来る様にしていきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。						
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。						
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。						
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	22	4	1	1	・クッキングやゲーム・お楽しみ会など色々企画のバリエーションが豊富です。作業も手先や指示を聞く等細かいところまで考えられた物を手作りされていて、とても助かります。 ・楽しんでいる様子であります。（回数を重ねるにつれて楽しめる余裕が出来ました。）	楽しみに来て頂けるよう、支援内容や環境を整えていきたいと思っています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	23	3	1	1	・将来の不安や情報など色々話を聞いてほしい	半年に一度の面談と送迎時には今までと同じようにお話を聞かせて頂ければと思います。それ以外の時間にも何かあればいつでもご相談ください。